

市内最高齢者を祝賀訪問



106歳のご長寿おめでとうございます 賞状と記念品を手渡して和やかに

敬老の日(9月15日)を前に、守山市長が市内最高齢者の平井 光子さん(106歳)のもとへ長寿の祝賀訪問をしました。賞状と花、ガーゼケットの記念品を手渡された平井さんは、「うれしいです。ありがとうございます」と何度も喜びながら、笑顔で日頃の生活や好きな果物の話や記念撮影をして、和やかに過ごしていました。

9月5日 | 介護老人保健施設

放課後たいけん教室



放課後に集合

たいけんを通して“あなたらしさ”をはぐくむ

社会教育を推進する団体・一般社団法人 yourshipの主催で、「おながく」「マンガ」「ケーキ」の3つの体験教室が開催されました。参加した立入が丘小学校の子どもたちは、2学期の始業式を終えたあと、改めて会場に集合。それぞれが選んだ教室に分かれ、先生の楽しい指導のもと、普段はなかなかできない「たいけん」に夢中になっていました。

9月1日 | 立入が丘小学校

令和7年 国勢調査 守山駅前キャンペーン



国勢調査実施を前にキャンペーン もーリーとセンサス君が駅前で呼びかけ

5年に一度の国勢調査を前に、JR守山駅前で啓発チラシを配りました。チラシを受け取った駅の利用者へ、国勢調査の始まりとインターネット回答の利用を呼びかけました。守山市PRキャラクター・もーリーと、総務省統計局イメージキャラクター・センサスくんもかけつけ、元気に手を振って国勢調査の実施を周知しました。

9月9日 | JR守山駅前

稲刈り体験



昔ながらの米作りで自然と接し 楽しみながら自然の恵みや食物の大切さを学ぶ

澄んだ青空のもと、約100人の家族連れなどでにぎわいました(主催:SGホールディングス、協力:浦谷農園)。参加者は歓声をあげながら長靴で田んぼに入り、スタッフに教わって鎌で稲を刈ったり、ひもで束ねたりしました。顔や服をどろどろにしながら、気持ち良い自然環境の中で普段はできない貴重な体験ができ、みな満足そうでした。

9月7日 | 浦谷農園(木浜町)

守山市の人口

令和7年8月31日現在
(前月比)

人口	86,073 (+ 40)
男	42,335 (+ 17)
女	43,738 (+ 23)
世帯数	35,881 (+ 39)

▼さて、本日から中高生の放課後の居場所「TKO」が再開する。あの頃の自分たちのような奮りが転んでもおかしいお年頃の中高生が市役所に集う中、将来ここで働くのもいいなと思ってくれたら棚ぼたである。笑い転げる様を見守りながら隣で笑う友達を大事にしないさ、と予鹿は思っている。

学生の頃は動物園に行ったり、生年月日などどでうつく。私は意志の強い子鹿とか。当時から仲が良く、後に同期で入庁した協調性のない羊と波乱のペガサスも、今やペテラン係長▼自然界ではおおよそやっつけいけない困った習性の羊はひょうひょうと日々を切り抜けており、前途多難を思わせたペガサスは飛ばない選択が功を奏し地に足つけて頑張っている。不惑の子鹿も昔から迷いがなかったよね、変わらんないね、というところか。職場も同じとは予想だにできなかったが、なんとも心強く愛しい同期である。

◎

